

ほそがたにがわえんてい 細ヶ谷川堰堤

～九頭竜川水系直轄
砂防事業完成記念カード～



Ver.1 (2025.04)

CIGrCo

SABO-DATA

所在地：福井県大野市

河川名：九頭竜川水系真名川

形式：重力式コンクリート堰堤

堤頂長：76.5m

堤 高：19.5m

施工者：国土交通省

管理者：福井県（令和 7 年 4 月～）

着工 / 完成：2018（平成 30）年 / 2024（令和 6）年

基本情報

細ヶ谷川堰堤は、九頭竜川水系直轄砂防事業で整備された 32 基の砂防堰堤の中で最後に完成した堰堤です。これらの堰堤は、真名川流域の土石流災害や真名川ダムへの土砂流入を防ぎ、ダムの治水機能を維持しています。また、発電施設や国道を土石流から守る役割もあります。

こだわり情報

細ヶ谷川堰堤の副堰堤では、コンクリートの代わりに、現場発生土砂とセメントを混合し振動ローラーなどで締め固めた、砂防ソイルセメント工法を採用しています。これにより、掘削する残土の土砂量を削減させ、環境負荷の軽減、施工期間の短縮、コスト削減に寄与しました。